ヘルシンキ, フィンランド

アテネウム美術館: 名作

ヘルシンキのアテネウム美術館から二十作品。フィンランド絵画を中心に、ファン・ゴッホ、セザンヌ、ゴーギャン、ムンクの絵画も紹介します。

AI翻訳を使用



フィンランド国立美術館の一部であるアテネウム美術館は、ヘルシンキの十九世紀の建物にあります。そのコレクションはとりわけフィンランド絵画において重要であり、この選集もそこに重点を置いています。ガッレン＝カッレラからはフィンランドの叙事詩『カレワラ』の場面を、シンベリからは《傷ついた天使》を取り上げます。ヘレン・シャルフベックの作品では、子どもの回復を描いた絵から、わずかな筆跡にまで切り詰められた自画像へとたどることができます。コレクションには、国際的な美術概説で取り上げられることの少ない絵も含まれており、ここではハメの森の道、誰もいない夏の部屋、キナフミの雪といった静かな主題にも目を向けます。さらに遠くからはファン・ゴッホ、セザンヌ、ムンク、そしてタヒチやヒヴァ・オアまで視線を運ぶ風景を描いたゴーギャンの作品が加わります。最後には、少し意外な作品を紹介します。トーベ・ヤンソンの空想の風景、ガッレン＝カッレラによるユセリウス霊廟のフレスコ画のための習作、そしてニコライ・リョーリフの舞台美術です。

この選集は美術館とは独立して、所蔵が資料で確認できる作品から選んだものです。制作年と作者の帰属はリンク先の記録に従い、そこに示された年代の幅や留保もそのまま残しています。

アートラインでこのセレクションをご覧ください

選定された作品を、同時代の書籍や出来事と並べてご覧いただけるほか、アーティストの生きた時代を比較することも可能です。ここで紹介する書籍や出来事は、あくまで背景情報を示すものであり、直接的な影響の証拠ではありません。制作年代が特定されていない作品も、本ガイドに含まれています。

文脈の中の芸術作品　誰がいつ生きたのか?

artlines.org/guides/ateneum

作品一覧・20

1. The Wounded Angel
   Hugo Simberg · 1903
2. Lemminkäinen's Mother
   Akseli Gallen-Kallela · 1897
3. Aino Myth, Triptych
   Akseli Gallen-Kallela · 1891
4. The Luxembourg Gardens, Paris
   Albert Edelfelt · 1887
5. The Convalescent
   Helene Schjerfbeck · 1888
6. Self-Portrait, 1912
   Helene Schjerfbeck · 1912
7. Self-Portrait, en face I
   Helene Schjerfbeck · 1945
8. Street in Auvers-sur-Oise
   Vincent van Gogh · 1890
9. The Road Bridge at L'Estaque
   Paul Cézanne · 1879–1882
10. Girl Reading
    Helene Schjerfbeck · 1904
11. The Violinist
    Pekka Halonen · 1900
12. Winter Landscape at Kinahmi
    Pekka Halonen · 1923
13. Road in Häme: A Hot Summer Day
    Werner Holmberg · 1860
14. Interior, Summer
    Elin Danielson-Gambogi · 1900–1919
15. Landscape in Tahiti: Mahana Maà
    Paul Gauguin · 1892
16. Landscape with a Pig and a Horse, Hiva Oa
    Paul Gauguin · 1903
17. Bathing Men
    Edvard Munch · 1907–1908
18. Mysterious Landscape
    Tove Jansson · 1930～1939年頃
19. Spring, Study for the Jusélius Mausoleum Frescoes
    Akseli Gallen-Kallela · 1903
20. Set Design for Princess Maleine
    Nicholas Roerich
    Николай Константинович Рерих
    · 1913

01 / 20

The Wounded Angel

Hugo Simberg

1903 · キャンバスに油彩 · Ateneum Art Museum



Hugo Simberg. The Wounded Angel. Hugo Simberg; Finnish National Gallery; photograph: Hannu Aaltonen. CC0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). Full-frame proportional resize and JPEG compression. · CC0 1.0

二人の少年が、荒涼とした風景の中、傷ついた天使を担架で運んでいます。天使は翼を傷め、目には包帯を巻かれているため、自分がどこへ運ばれているのか見えません。シンベリは、天使自身が知っている以上のことを私たちに教えてはくれません。どうして傷ついたのかも、少年たちがどこへ向かうのかもわかりません。この絵の独特な力は、その淡々とした描き方から生まれています。質素な服を着た少年たちを見ていると、この仕事はほとんど日常のことのように、ただ荷物をある場所から別の場所へ運ぶだけのことに見えてきます。その日常性は慰めなのでしょうか。それとも、この絵で最も不思議なところなのでしょうか。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A II 1703

02 / 20

Lemminkäinen’s Mother

Akseli Gallen-Kallela

1897 · キャンバス · Ateneum Art Museum



Akseli Gallen-Kallela. Lemminkäinen's Mother. Akseli Gallen-Kallela; Finnish National Gallery; photograph: Hannu Pakarinen. CC0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). Full-frame proportional resize and JPEG compression. · CC0 1.0

レンミンカイネンの母は、青白い息子の体のそばで身を起こした姿勢を保っています。息子は横たわったまま、母に応えることができません。暗い水、骨、赤い石。周囲には、見守り続ける母の心を和らげるものが何もありません。この場面は『カレワラ』に由来しますが、応えることのできない息子を見守る母の姿を理解するのに、叙事詩の知識は必要ありません。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A I 640

03 / 20

Aino Myth, Triptych

Akseli Gallen-Kallela

1891 · キャンバスに油彩 · Ateneum Art Museum



Akseli Gallen-Kallela. Aino Myth, triptych. Akseli Gallen-Kallela; Finnish National Gallery; photograph: Aleks Talve. CC0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). Full-frame proportional resize and JPEG compression. · CC0 1.0

アイノは老いた賢者ワイナミョイネンの求婚を拒みます。中央の画面では、彼が魚の姿をしたアイノを捕らえますが、彼女は再び逃れます。ガッレン＝カッレラは三つの場面を分けて描いており、風景も隣の画面へと続いてはいません。それらをつなぐのは、『カレワラ』の一節が刻まれた、彼の手による彫刻入りの額縁です。風景がつながない部分を、詩の言葉が結びつけています。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A I 518

04 / 20

The Luxembourg Gardens, Paris

Albert Edelfelt

1887 · キャンバスに油彩 · Ateneum Art Museum



Albert Edelfelt. The Luxembourg Gardens, Paris. Albert Edelfelt; Finnish National Gallery; photograph: Hannu Pakarinen. CC0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). Full-frame proportional resize and JPEG compression. · CC0 1.0

輪遊びの輪、椅子、木々の下に集まる人々。エーデルフェルトが描くパリの公園では、いくつものことが同時に起こっており、焦点は一つに定まりません。幅広い小道を横切って眺めると、遊ぶこと、見守ること、休むことは、それぞれ別の営みとして保たれています。真の主題は、それぞれ異なることに取り組む人々が共有する場所としての、公園そのものです。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A II 835

05 / 20

The Convalescent

Helene Schjerfbeck

1888 · キャンバスに油彩 · Ateneum Art Museum



Helene Schjerfbeck. The Convalescent. Helene Schjerfbeck; Finnish National Gallery; photograph: Jenni Nurminen. CC0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). Full-frame proportional resize and JPEG compression. · CC0 1.0

大きな籐椅子の中で子どもは小さく見え、テーブルの近くで手にした枝にじっと注意を向けています。シャルフベックは病気の様子を再現してはいません。回復は、ありふれたものへの関心が戻ってきたこととして表れています。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A I 223

06 / 20

Self-Portrait, 1912

Helene Schjerfbeck

1912 · キャンバス · Ateneum Art Museum



Helene Schjerfbeck. Self-Portrait. Helene Schjerfbeck; Finnish National Gallery; photograph: Yehia Eweis. CC0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). Full-frame proportional resize and JPEG compression. · CC0 1.0

暗い襟の上に顔が現れ、背後に広がる灰色と黄色の大きな色面から際立っています。シャルフベックは、すべてに同じだけの注意を払ってはいません。ある部分はほかよりも詳しく描き込み、画面の仕上がりにはむらを残しています。この選集で後に登場する正面向きの自画像では、形を説明する細部がさらに削ぎ落とされます。

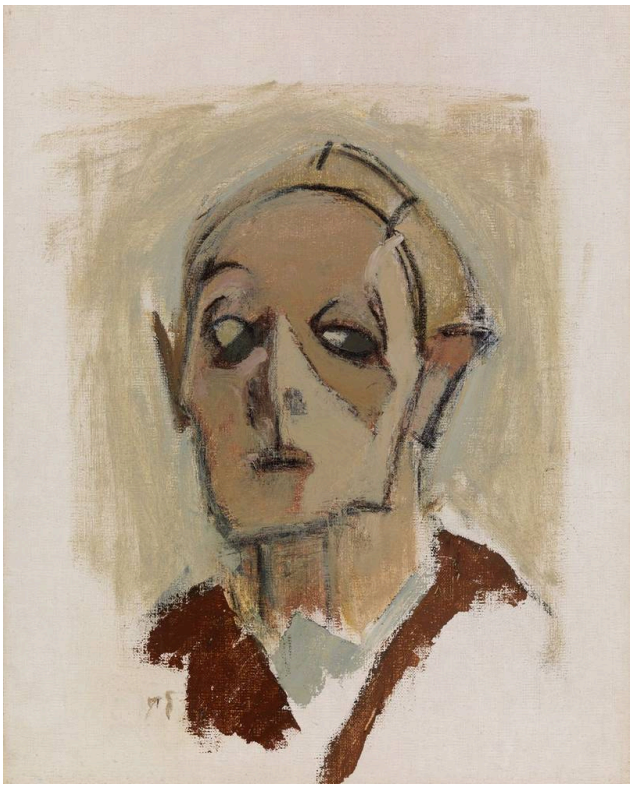
作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A-2016-51

07 / 20

Self-Portrait, en face I

Helene Schjerfbeck

1945 · Ateneum Art Museum



Helene Schjerfbeck. Self-Portrait, en face I. Helene Schjerfbeck; Finnish National Gallery; photograph: Hannu Pakarinen. CC0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). Full-frame proportional resize and JPEG compression. · CC0 1.0

わずかな筆跡が目、鼻、口を描き分け、かろうじて顔として読み取れるだけの形を与えています。頭部は真正面から捉えられ、顔の向きや横顔を手がかりにすることはできません。そのため、すべては、その数少ない筆跡がどこに置かれるかにかかっています。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A-2005-131

08 / 20

Street in Auvers-sur-Oise

Vincent van Gogh

1890 · キャンバスに油彩 · Ateneum Art Museum



Vincent van Gogh. Street in Auvers-sur-Oise. Image credit: Finnish National Gallery / Yehia Eweis. CC0 1.0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). Proportional resize and JPEG compression; full source frame retained. · CC0 1.0

キャンバス全体に絵具が活発に置かれていますが、家々の間を通る道は、それでも目でたどることができます。屋根、草木、空には、それぞれ固有の筆跡のリズムがあり、それが情景の読み取りやすさを保っています。画面にどれほど多くの動きがあっても、建物、植物、空気が互いに溶け合ってしまうことはありません。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A I 755

09 / 20

The Road Bridge at L’Estaque

Paul Cézanne

1879–1882 · キャンバスに油彩 · Ateneum Art Museum



Paul Cézanne. The Road Bridge at L'Estaque. Image credit: Finnish National Gallery / Jenni Nurminen. CC0 1.0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). Proportional resize and JPEG compression; full source frame retained. · CC0 1.0

オーヴェールの通りを描いたファン・ゴッホは、何を描くかに応じて筆跡を描き分けています。セザンヌの短い色の筆触は、個々の独立性を完全には失わずに、つながって面を形づくります。橋は堅固な構造となり、その周囲に木々や傾斜した地面が配置されています。色の筆触が持つこの二重の性質は絵全体を貫いており、風景は遠くへ奥行きを持って広がる空間としても、その奥行きをつくり出す、隣り合った絵具の面としても読み取れます。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A II 906

10 / 20

Girl Reading

Helene Schjerfbeck

1904 · Ateneum Art Museum



Helene Schjerfbeck. Girl Reading. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

少女はページに頭をかがめ、横顔を見せていますが、その顔はわずかしか見えません。シャルフベックが示すのは少女の没頭する様子であり、表情の大部分は隠されたままです。顔だけがすべてとなる正面向きの自画像とは対照的です。椅子の桟が少女の姿を横切っています。邪魔になるように思えるかもしれませんが、繰り返す区切りによって体のわずかなひねりが見やすくなり、少女は緊密に構成された空間の中に収められています。

作品情報の出典 · 作品を開く

11 / 20

The Violinist

Pekka Halonen

1900 · キャンバスに油彩 · Ateneum Art Museum



Pekka Halonen. The Violinist. Image: WikiArt. Public domain (WikiArt label). Proportionally resized and JPEG compressed; no crop. · Public domain (WikiArt label)

ヴァイオリンは、人物の特徴を示す持ち物としてモデルの脇に置かれているのではありません。顎、手、肩の間に支えられ、実際に演奏されています。そのためこれは、演奏者の絵であると同時に、演奏する行為の絵でもあります。上半身があらわになっているため、演奏を支える体と楽器の接触や位置関係がはっきりと見て取れます。

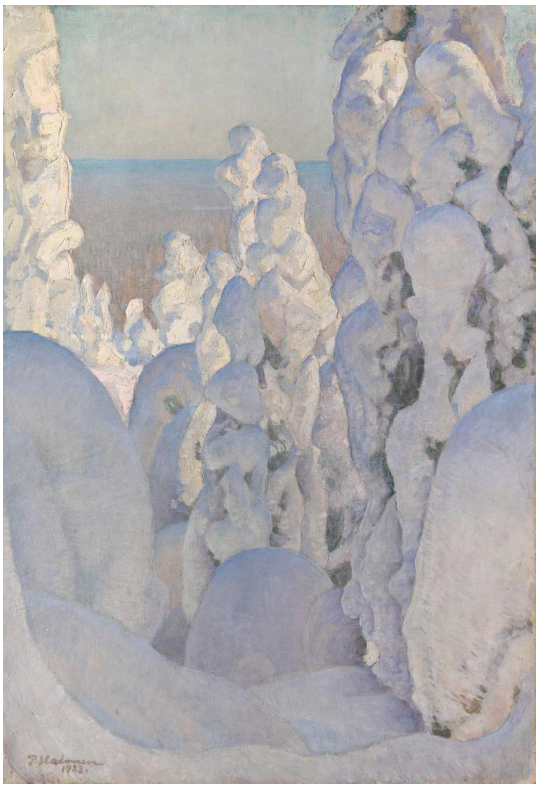
作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A III 2071

12 / 20

Winter Landscape at Kinahmi

Pekka Halonen

1923 · キャンバスに油彩 · Ateneum Art Museum



Pekka Halonen. Winter Landscape, Kinahmi, 1923. Inventory A II 1546. Pekka Halonen; Finnish National Gallery; photograph: Jenni Nurminen. CC0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). https://kokoelma.kansallisgalleria.fi/en/object/400442. Full-frame proportional resize and JPEG compression. · CC0 1.0

この選集に収めたハロネンのもう一つの絵では、演奏者から離れ、雪をかぶった木々へと目が向けられます。雪は枝ぶりの多くを覆い、木々を丸みのある淡い色の塊へと変えています。こうした主題は、一続きの白い面になりやすいものですが、遠景の青と塊の内側にある影がそれを防いでいます。ふだん木を見分ける手がかりの多くが雪に隠されていても、木々はそれとわかる姿を保っています。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A II 1546

13 / 20

Road in Häme: A Hot Summer Day

Werner Holmberg

1860 · キャンバスに油彩 · Ateneum Art Museum



Werner Holmberg. Road in Häme (A Hot Summer Day), 1860. Inventory A II 1002. Werner Holmberg; Finnish National Gallery; photograph: Yehia Eweis. CC0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). https://kokoelma.kansallisgalleria.fi/en/object/608901. Full-frame proportional resize and JPEG compression. · CC0 1.0

道の上の小さな荷車は、風景を圧倒することなく、森を抜ける道筋を示しています。高い幹の間では、日なたと、囲い込まれたような日陰が交互に現れ、そのため道筋は段階を追ってたどられます。奥行きを生むのは、こうした光や空間の開け方の変化であり、道がどこへ続くかを一望することはできません。題名にある暑い夏の日をどこかに感じ取れるとすれば、それは日差しと、それを避けられる場所との交替の中でしょう。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A II 1002

14 / 20

Interior, Summer

Elin Danielson-Gambogi

1900–1919 · キャンバスに油彩 · Ateneum Art Museum



Elin Danielson-Gambogi. Interior, Summer, 1900–1919. Inventory A-2026-55. Elin Danielson-Gambogi; Finnish National Gallery; photograph: Jenni Nurminen. CC0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). https://kokoelma.kansallisgalleria.fi/en/object/6127043. Full-frame proportional resize and JPEG compression. The current museum record dates this work 1903–1913; the existing catalogue range 1900–1919 is retained for editorial review. · CC0 1.0

部屋に誰もいないため、明るい窓とその植物が主役となっています。光は淡い色の椅子や、布を掛けたテーブルの上に差しています。ダニエルソン＝ガンボージは室内で、雪を描くハロネンと同じ難しさに向き合っています。家具や調度品に加えられた暖かな色が、淡い色の表面を一つの白い塊に溶け合わせずに保っています。部屋には使われている形跡がありますが、誰が使っているかは示されません。1900–1919という制作年は、目録上の幅広い年代範囲です。美術館の現在の記録では、より狭い範囲が示されています。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A-2026-55

15 / 20

Landscape in Tahiti: Mahana Maà

Paul Gauguin

1892 · キャンバスに油彩 · Ateneum Art Museum



Paul Gauguin. Landscape in Tahiti (Mahana Maà). Image credit: Finnish National Gallery / Hannu Aaltonen. CC0 1.0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). Proportional resize and JPEG compression; full source frame retained. · CC0 1.0

小さく描かれた座る人物を、ヤシの木、建物、そして鮮やかなオレンジと緑の色面が囲んでいます。眺めを一つにまとめるうえで、色彩は対象の描写と同じほどの役割を果たしています。これは、ゴーギャンが何を強調するかを選んで組み立てた、ある場所のイメージです。タヒチの生活を伝える記録としてよりも、そのようにつくられた像として見るほうが適切でしょう。

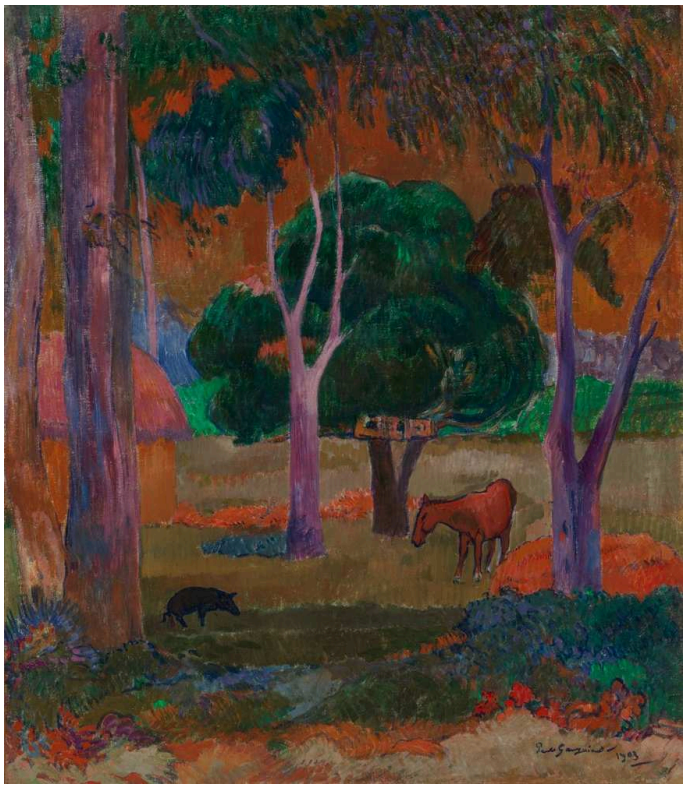
作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A II 986

16 / 20

Landscape with a Pig and a Horse, Hiva Oa

Paul Gauguin

1903 · キャンバスに油彩 · Ateneum Art Museum



Paul Gauguin. Landscape with a Pig and a Horse (Hiva Oa). Image credit: Finnish National Gallery / Hannu Aaltonen. CC0 1.0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). Proportional resize and JPEG compression; full source frame retained. · CC0 1.0

豊かな色の幹や葉に囲まれた空き地で、豚と馬が大きさの目安を与えています。風景全体に紫、赤、緑が広がり、屋外の光のもとでふつうに見える色に合わせようとはしていません。タヒチの風景では、色彩が眺めを一つにまとめていました。ここではさらに進み、動物たちは見分けられる姿を保つ一方で、周囲の空間の多くが模様へと変わっています。

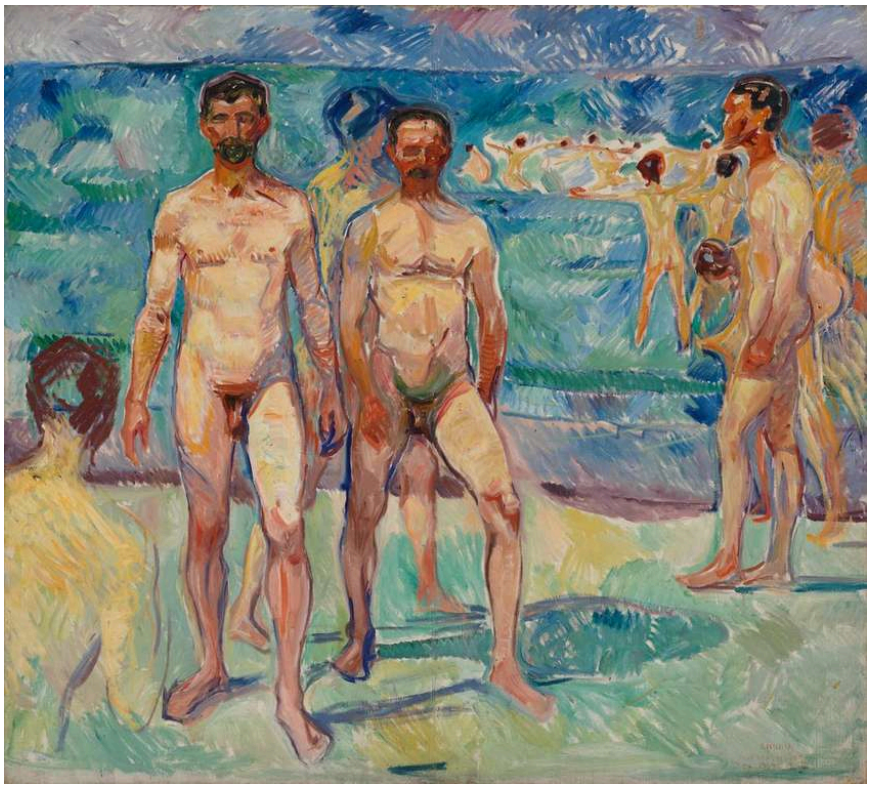
作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A II 854

17 / 20

Bathing Men

Edvard Munch

1907–1908 · キャンバスに油彩 · Ateneum Art Museum



Edvard Munch. Bathing Men ; Middle Age. Image credit: Finnish National Gallery / Aleks Talve. CC0 1.0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). Proportional resize and JPEG compression; full source frame retained. · CC0 1.0

ここでは何かの出来事が起こるわけではありません。ムンクの水浴する人々が、主題のすべてです。こちらを向く人も、斜めを向く人もいて、その姿勢の違いが集団に変化を与えています。幅広い筆跡は体にも岸辺にも同じように走り、男たちを開けた風景の中に結びつけています。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A II 908

18 / 20

Mysterious Landscape

Tove Jansson

1930～1939年頃 · 合板に油彩 · Ateneum Art Museum



Tove Jansson. Mysterious Landscape. WikiArt source label: Tove Jansson Fair Use. Proportional resize and JPEG compression; no crop. Source: https://www.wikiart.org/en/tove-jansson/mysterious-landscape-1930 · Tove Jansson Fair Use (WikiArt source label)

合板に描かれたヤンソンの空想の地形は、閉ざされています。暗い山々と、枝を垂らした淡い色の木々が、遠くにある小さな開けた場所を囲んでいます。小道は通り抜ける道筋を示しますが、その行き先は見えません。題名はこの風景を神秘的と呼んでいますが、その組み立て方に混乱はありません。定まらないままなのは、物語のほうです。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A-2006-155

19 / 20

Spring, Study for the Jusélius Mausoleum Frescoes

Akseli Gallen-Kallela

1903 · キャンバス · Ateneum Art Museum



Akseli Gallen-Kallela. Spring, study for the Jusélius Mausoleum Frescoes, 1903. Inventory A IV 2962. Akseli Gallen-Kallela; Finnish National Gallery; photograph: Jenni Nurminen. CC0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). https://kokoelma.kansallisgalleria.fi/en/object/388496. Full-frame proportional resize and JPEG compression. · CC0 1.0

春は霊廟には意外な主題に思えるかもしれませんが、この習作は上へ向かう動きに満ちています。枝の下で掲げられた腕は、その上で伸びる木々と呼応し、集まる人々の向こうでは、水面が広々とした景色へと開けています。フレスコ画のための習作であるため、この作品は実際的な課題にも取り組んでいます。人物や身振りによって装飾壁面をどのように構成し、広い空間でも読み取れるようにするか、という課題です。それは、叙事詩の挿話を描いた『カレワラ』の絵画とは異なる仕事です。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A IV 2962

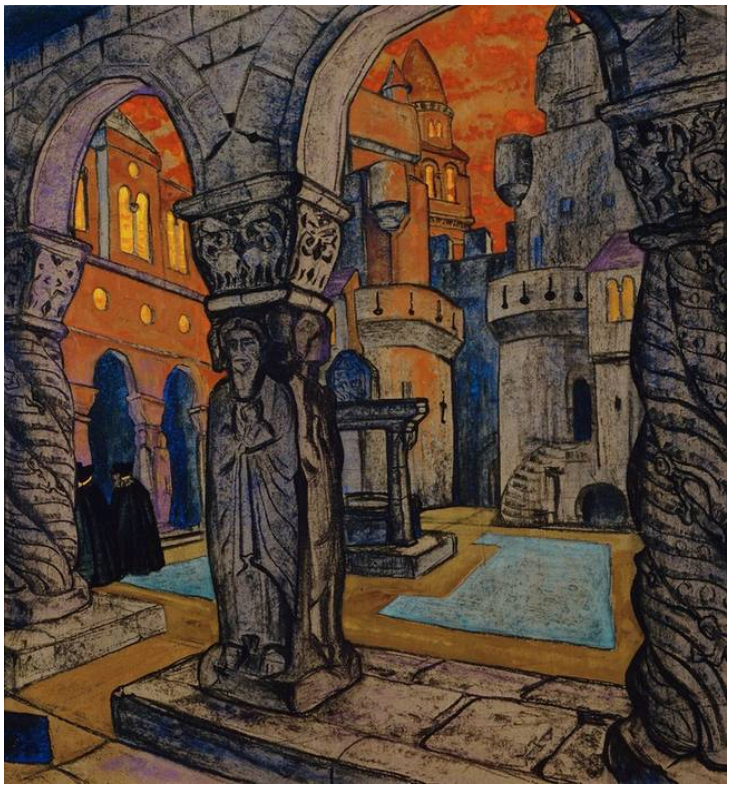
20 / 20

Set Design for Princess Maleine

Nicholas Roerich

Николай Константинович Рерих

1913 · 紙にグワッシュ、木炭、パステル · Ateneum Art Museum



Nicholas Roerich. Draft Set Design for Maurice Maeterlinck´s Play Princess Maleine. Image credit: Hannu Aaltonen; Finnish National Gallery / Hannu Aaltonen. CC0 (https://creativecommons.org/publicdomain/zero/1.0/). Proportional resize and JPEG compression; full source frame retained. · CC0

これは舞台のために考案された建築です。アーチと柱が一連の開口部を形づくり、オレンジ色の光がその向こうの空間を示しています。奥行きは、演者がどこから現れ、どこを通り抜けるのかを想像させます。実在の建物を記録するのではなく、舞台となる場を提案しており、劇の特定の一場面を描いているわけではありません。

作品情報の出典 · 作品を開く · 所蔵品番号: A II 1267

着想の源と、絵がそこからつくり出すもの

これらの絵のいくつかは、額縁の外にある何かに応えています。ガッレン＝カッレラの『カレワラ』の絵画は、絵と並べて読むことのできる叙事詩に基づいていますが、詩が絵の構成を決めているわけではありません。ユセリウス霊廟の習作とリョーリフの舞台美術は、霊廟の壁面と劇場の舞台という別の場所のためにつくられたもので、ここでは本来の役割を果たすはずだった場所から切り離して見ることになります。シンベリとヤンソンは題名以外に何も示さず、ほかに頼るものがないために、その絵はいっそう不思議にさえ感じられます。

関連書籍

The Kalevala: The Epic Poem of Finland

Elias Lönnrot; English translation by John Martin Crawford (1888) · プロジェクト・グーテンベルクで、無料の英語テキストと電子書籍が利用できます。

叙事詩そのものを、ジョン・マーティン・クロフォードによる十九世紀の英訳で読む本です。ガッレン＝カッレラのアイノの三連画と《レンミンカイネンの母》のもとになった挿話が収められており、絵では描かれていない物語の部分を見つけることができます。クロフォードの言葉遣いには当時の時代性があり、現代の翻訳とはかなり異なる読み心地です。

博物館のウェブサイト · 公式コレクションガイド

情報源と訪問者情報は確認済みです。: 2026-10-12

AI翻訳を使用

Artline · アテネウム美術館：名作